

1. 豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター 第24回シンポジウム開催報告

情報・知能工学系 教授 三浦 純

自動運転やパーソナルビークルの実現には高信頼の環境認識や位置推定が重要です。一方、現在の自動車や交通システムの安全性向上のためには大規模な交通データに基づく交通マネジメントやドライバーの特性の理解が欠かせません。これらの未来ビークル実現のための取り組みには「データの収集と利用」が一つの鍵になります。

そこで今回は、未来ビークルに関わる「データ」に焦点を当て、『未来の交通システムのためのデータの収集と利用』と題してシンポジウムを実施いたしました。本シンポジウムでは、この分野の最先端で活躍されている研究者と本センターの「低炭素社会と安心・安全コア」のメンバーが公開データの紹介やデータ処理のツールなどを含めて最近の研究開発動向を紹介いたしました。

本シンポジウムには57名の参加があり、各講演終了後に行われた質疑応答では今回紹介した研究の活用など具体的な質問が寄せられました。

【講演 1】

「自動運転のための地図の作成と利用」
名城大学 理工学部 メカトロニクス学科
准教授 目黒淳一氏

【講演 2】

「交通ビッグデータの分析と活用」
豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系
准教授 松尾幸二郎

【講演 3】

「オープンソースソフトウェア・ライブラリを活用した点群処理の紹介」
産業技術総合研究所 情報・人間工学領域
研究員 小出健司氏

【講演 4】

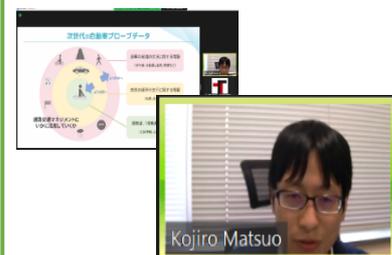
「道路シーン解析・自動運転学習のためのデータセット」
豊橋技術科学大学 情報・知能工学系
教授 三浦 純

【講演 5】

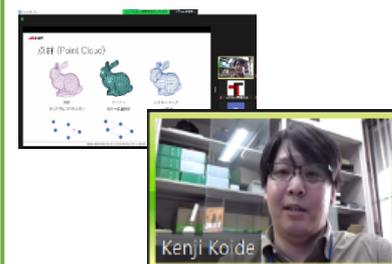
「ドライビングシミュレータとドライバー行動計測への応用」
豊橋技術科学大学 機械工学系
助教 秋月拓磨



【講演 1】



【講演 2】



【講演 3】



【講演 4】



【講演 5】

未来の交通システムのための

データの収集と利用

概要…自動運転やパーソナルビークル実現のための環境認識や位置推定の高精度化や、現在の自動車や交通システムの安全性向上の鍵となる未来ビークルに関わる「データ」に焦点を当て、公開データの紹介やデータ処理のツールなどを含め、関連分野で活動中の方々、あるいは参入に興味のある方々に役立つ情報をお伝えする。

参加費
無料

令和3年

11月26日(金)

13:30 ~ 16:25

開催方法 : オンライン配信



申し込み先 : WEB 申込フォームによるお申込み

*以下のリンクもしくはQRコードからお申し込みください。

<https://www.tut.ac.jp/form/rcfvc/24thsymposium.html>

プログラム

- 13:30~13:35 【開会挨拶】**
豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター
センター長 大平 孝
- 13:35~14:15 【講演 1】**
「自動運転のための地図の作成と利用」
名城大学 理工学部 メカトロニクス学科
准教授 目黒淳一
- 14:15~14:45 【講演 2】**
「交通ビッグデータの分析と活用」
豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系
准教授 松尾幸二郎
- 14:45~15:00 【休憩】**
- 15:00~15:30 【講演 3】**
「オープンソースソフトウェア・ライブラリを活用した
点群処理の紹介」
産業技術総合研究所 情報・人間工学領域
研究員 小出健司
- 15:30~15:50 【講演 4】**
「道路シーン解析・自動運転学習のためのデータセット」
豊橋技術科学大学 情報・智能工学系
教授 三浦 純
- 15:50~16:20 【講演 5】**
「ドライビングシミュレータとドライバ行動計測への応用」
豊橋技術科学大学 機械工学系
助教 秋月拓磨
- 16:20~16:25 【閉会挨拶】**
豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター
副センター長 三浦 純

■主催 : 豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター ■後援 : 豊橋市、田原市

■問い合わせ先 : 未来ビークルシティリサーチセンター (木下)

TEL: 0532-44-1166 email: rcfvc@office.tut.ac.jp (お問い合わせは出来る限りメールでお願いいたします。)